

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 難波プレス工業株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 711-8688 倉敷市児島小川 8-3-8	
本票作成	部署名：製造部 保全課				
主たる業種	分類コード	31	業種名：輸送用機械器具製造業		
事業の概要	自動車用座席製造				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	本社工場		倉敷市児島小川 8-3-8	
	②	商品課		倉敷市児島小川 7-2-5 2	
	③	小川工場		倉敷市児島小川 7-2-5 2	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO <sub>2</sub> 換算3,000t以上 (●工場等の数                      3            所            ●車両台数 (②該当の場合)                      台)				

計画期間	平成 27 年度                      ~                      平成 31 年度                      ( 5 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 5.0 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準						○	
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 26 年度)			目標年度 (平成 31 年度)					
	7,613 t CO <sub>2</sub>			5,025 t CO <sub>2</sub>					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 26 年度) の排出量					
	①	本社工場		7,470 t CO <sub>2</sub>					
	②	商品課		79 t CO <sub>2</sub>					
	③	小川工場		64 t CO <sub>2</sub>					
				t CO <sub>2</sub>					
			t CO <sub>2</sub>						
			t CO <sub>2</sub>						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	省エネ法に基づいた定期報告書の原単位算出に付加価値生産額を使用しているため		基準年度	目標年度
			1.156 t CO <sub>2</sub> / ( 百万円 )	1.098 t CO <sub>2</sub> / ( 百万円 )

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 26 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

省エネ法の努力目標「エネルギー原単位 年平均1%以上削減」を基にしている。

目標年度温室効果ガス算出の考え方

取引先自動車メーカーの長期生産計画を基に、目標年度の付加価値生産額を算出  
原単位排出量を5%削減した値とし、目標年度の温室効果ガス排出量を算出

**【目標削減率達成のための推進体制】**

ISO14001の環境管理運用規定にエネルギー管理規定を設け管理標準を基に運用している。

**【排出量削減のためのこれまでの主な取組】**

工場等の名称	取組内容
本社工場	エンジンコンプレッサーを休止し電気式インバーターコンプレッサーを導入  大型クーリングタワーを小型に入れ替え

**【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】**

工場等の名称	措置内容
本社工場	チリングシステム更新 コンプレッサー更新

**【森林保全等吸収源対策への取組計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【再生可能エネルギーの導入計画】**

県内での取組	無	
その他	無	

**【その他特記事項】**

--